

**エフェソにある教会(2:1)→スミルナにある教会(2:8)→ペルガモンにある教会(2:12)→ティアティラにある教会(2:18)→サルディスにある教会(3:1)→フィラデルフィアにある教会(3:7)→ラオディキアにある教会(3:14)**

◆エフェソにある教会に宛あてた手紙 (→すべての教会に対するメッセージが記されている、以下同じ)  
 2:1 **エフェソにある教会の天使**に、こう書き送れ。『**右の手に七つの星を持つ方**、**七つの金の燭台の間を歩く方** (→イエス・キリスト) が、**こう次のように**言われる。

エフェソスにある教会の(保護)天使に書き送れ。

その右手に七つの星をしっかりと握っている者、七つの金の燭台の真中を歩いている者が次のようにいう。

▶エフェソ(「有望」という意味)は、アジア州の首都(メトロポリス metropolis: 国または大きな地方における経済・文化の中心、かつ、国際的連携のハブとなるような大規模な都市)で、現在のイズミル県のセルチュク近郊に位置する。使徒パウロもエフェソで三年間、宣教している(第3回伝道旅行、使徒言行録20:31)。パトモス島に最も近い都市、商業、貿易、美術の中心である大きな港町で、ここにある総大理石でできた異教の女神アルテミス(ローマ神話にある狩猟、貞節と月の女神ディアーナ、ギリシア語でアルテミス)の神殿は、古代世界の七不思議の一つだった。現在は、残骸を積み上げ、柱がいくらか復元されているが原形をとどめていない。教会を迫害したドミティアヌス皇帝の大彫像もあった。

2:1(01)	τω	トオウ	それに	定冠詞・与格・単数・男性
2:1(02)	αγγελω	アングロウ	天使に	名詞・与格・単数・男性
2:1(03)	τω	トオウ	それに	定冠詞・与格・単数・男性
2:1(04)	εν	エン	~[に]おける	前置詞
2:1(05)	εφεσω	エフェソウ	エフェソ=許された=に	名詞・与格・単数・女性
2:1(06)	εκκλησιας	エックレイシヤス	教会の	名詞・属格・単数・女性
2:1(07)	γραψον	グラブソン	[あなたは]書きなさい	動詞・アオリスト・能動・命令・二人称・単数
2:1(08)	ταυτε	タデ	これらのことを	指示代名詞・対格・複数・中性
2:1(09)	λεγει	レゲイ	[彼が]言います	動詞・現在・能動・叙実・三人称・単数
2:1(10)	ο	オ	それが	定冠詞・主格・単数・男性
2:1(11)	κρατων	クラトオウン	握む[者が]	動詞・現在・能動・分詞・主格・単数・男性
2:1(12)	τους	トウス	それらを	定冠詞・対格・複数・男性
2:1(13)	επτα	エプタ	七つ	不変化数詞
2:1(14)	αστερας	アステラス	星々を	名詞・対格・複数・男性
2:1(15)	εν	エン	~[に]おいて	前置詞
2:1(16)	τη	テエイ	それに	定冠詞・与格・単数・女性
2:1(17)	δεξια	デクシア	右手の[所に]	形容詞・与格・単数・女性
2:1(18)	αυτου	アウトウー	彼の	人称代名詞・属格・単数・男性
2:1(19)	ο	オ	それが	定冠詞・主格・単数・男性
2:1(20)	περιπατων	ペリパトオウン	歩く[者が]	動詞・現在・能動・分詞・主格・単数・男性
2:1(21)	εν	エン	~[に]おいて	前置詞
2:1(22)	μεσω	メソウ	真ん中の[所に]	形容詞・与格・単数・中性
2:1(23)	των	トオウン	それらの	定冠詞・属格・複数・女性
2:1(24)	επτα	エプタ	七つ	不変化数詞
2:1(25)	λυχνιων	ルクニオウン	数ある燭台の	名詞・属格・複数・女性
2:1(26)	των	トオウン	それらの	定冠詞・属格・複数・女性
2:1(27)	χρυσων	クルソウン	金の[諸々のものの]	形容詞・属格・複数・女性

#### 【参考】エフェソの信徒への手紙 4:14~15

私たちは、もはや未熟な者ではなくなり、人々を誤りに導こうとする悪賢い人間の、風のように変わりやすい教えに、もてあそばれたり、引き回されたりすることなく、むしろ、愛に根ざして真理を語り、あらゆる面で、頭であるキリストに向かって成長していきます。

2:2 「私は、あなたの行いと労苦と忍耐を知っている。~~おり~~また、あなたが悪しき者たち（→偶像礼拝者たち、道徳的に問題のある行動をする者たち）に悪者どもに我慢できず、自ら使徒（→宣教する者）と称して実はそうでない者（→偽使徒、偽教師）たちどもを試し調べ、そ彼らの偽りらしきを見抜いたことも知っている。←賞賛

『私は君のわざと君の労苦と忍耐とを知っている、また君が悪人たちを我慢することができないこと、自分は使徒であると言っているが（実際は）そうでない人びとを吟味して、彼らが嘘つきであると言っているが（実際は）そうでない人びとを吟味して、彼らが嘘つきであることを見抜いたことを知っている。

▶マタイによる福音書 24：23／マルコによる福音書 13：21

そのとき、『見よ、ここにメシアがいる』『いや、ここだ』という者がいても、信じてはならない。

→わたしが去った後に、残忍な狼どもがあなたがたのところへ入り込んで来て群れを荒らすことが、わたしには分かっています。また、あなたがた自身の中からも、邪説を唱えて弟子たちを従わせようとする者が現れます（使徒言行録 20：29～30）。こういう者たちは偽使徒、ずる賢い働き手であって、キリストの使徒を装っているのです（コリントの信徒への手紙二 11：13）。

→愛する者たち、どの霊も信じるのではなく、神から出た霊かどうかを確かめなさい。偽預言者が大勢世に出て来ているからです（ヨハネの手紙一 4：1）。

2:2(01)	οἶδα	オイダ	[私は]知っています	動詞・完了・能動・叙実・一人称・単数
2:2(02)	τα	タ	それらを	定冠詞・対格・複数・中性
2:2(03)	εργα	エルガ	諸々の行為を	名詞・対格・複数・中性
2:2(04)	σου	スー	あなたの	人称代名詞・二人称・属格・単数
2:2(05)	και	カイ	そして	接続詞
2:2(06)	τον	トン	それを	定冠詞・対格・単数・男性
2:2(07)	κοπον	コポン	苦勞を	名詞・対格・単数・男性
2:2(08)	και	カイ	そして	接続詞
2:2(09)	την	テェイン	それを	定冠詞・対格・単数・女性
2:2(10)	υπομονην	ウボモネイン	忍耐を	名詞・対格・単数・女性
2:2(11)	σου	スー	あなたの	人称代名詞・二人称・属格・単数
2:2(12)	και	カイ	そして	接続詞
2:2(13)	οτι	オティ	それは～こと	接続詞
2:2(14)	ου	ウー	～ことはない	離接助詞・否定
2:2(15)	δυνη	ドウネイ	[あなたが]できる	動詞・現在・中間受動デポネント・叙実・二人称・単数・修飾
2:2(16)	βαστασαι	バスタサイ	我慢すること	動詞・アオリスト・能動・不定詞
2:2(17)	κακους	カクス	悪い[者たちに]	形容詞・対格・複数・男性
2:2(18)	και	カイ	そして	接続詞
2:2(19)	επειρασας	エペイラサス	[あなたが]試した	動詞・アオリスト・能動・叙実・二人称・単数
2:2(20)	τους	トゥース	それらを	定冠詞・対格・複数・男性
2:2(21)	λεγοντας	レゴンタス	言う[者たちを]	動詞・現在・能動・分詞・対格・複数・男性
2:2(22)	εαυτους	エアウトゥース	彼等自身を	再帰代名詞・三人称・対格・複数・男性
2:2(23)	αποστολους	アポストルース	使徒たち(であると)	名詞・対格・複数・男性
2:2(24)	και	カイ	そして	接続詞
2:2(25)	ουκ	ウーク	～ことはない	離接助詞・否定
2:2(26)	εισιν	エイシン	[彼等は](使徒)である	動詞・現在・無態・叙実・三人称・複数
2:2(27)	και	カイ	そして	接続詞
2:2(28)	ευρες	ユース	[あなたは]見出した	動詞・第二アオリスト・能動・叙実・二人称・単数
2:2(29)	αυτους	アウトゥース	彼等を	人称代名詞・対格・複数・男性
2:2(30)	ψευδεις	プシューデイス	偽りの[者たち](であることを)	形容詞・対格・複数・男性

2:3 あなたはよく忍耐して、私の名のゆえに**忍び**ために我慢し、疲れ果てることがなかった。←賞賛

また君は忍耐を持ち、私の名のために我慢し、疲れていやになることはなかった。

2:3(01)	και	カイ	そして	接続詞
2:3(02)	υπομονην	ウボモネイン	忍耐を	名詞・対格・単数・女性
2:3(03)	εχεις	エケイス	[あなたは]しています	動詞・現在・能動・叙実・二人称・単数
2:3(04)	και	カイ	そして	接続詞
2:3(05)	εβαστασας	エバスタサス	[あなたは]我慢しました	動詞・アオリスト・能動・叙実・二人称・単数
2:3(06)	δια	ディア	～に依ってその為に	前置詞
2:3(07)	το	ト	それに	定冠詞・対格・単数・中性
2:3(08)	ονομα	オノマ	名に	名詞・対格・単数・中性
2:3(09)	μου	ムー	私の	人称代名詞・一人称・属格・単数
2:3(10)	και	カイ	そして	接続詞
2:3(11)	ου	ウー	～ことはない	離接助詞・否定
2:3(12)	κεκοπιακες	ケコピアケス	疲れる[者](でした)	動詞・完了・能動・分詞・主格・複数・男性

2:4 しかし、あなたに**いうべき**ことがある。あなたは初めの**この愛を**から離れてしまった。←叱責

しかし私は君に対して責むべきことがある、すなわち君が最初の愛を棄てたことである。

2:4(01)	αλλα	アッラー	しかしながら	接続詞
2:4(02)	εχω	エコウ	[私は]持っています	動詞・現在・能動・叙実・一人称・単数
2:4(03)	κατα	カタ	～[の]非難を	前置詞
2:4(04)	σου	スー	あなたの	人称代名詞・二人称・属格・単数
2:4(05)	οτι	オティ	それは～こと	接続詞
2:4(06)	την	テイイン	それを	定冠詞・対格・単数・女性
2:4(07)	αγαπην	アガペイン	愛を	名詞・対格・単数・女性
2:4(08)	σου	スー	あなたの	人称代名詞・二人称・属格・単数
2:4(09)	την	テイイン	それを	定冠詞・対格・単数・女性
2:4(10)	πρωτην	プロウテイン	最初の[ものを]	形容詞・対格・単数・女性
2:4(11)	αφηκες	アフエイケス	[あなたは]離れた	動詞・アオリスト・能動・叙実・二人称・単数

【一言】 当流に、万能一徳の一句あり。初心忘るべからず。(花鏡)

2:5 **それゆえだから、あなたがどこから落ちたかを思い出し、悔い改めて、初めのころの行いをしなさいに立ち戻れ。もし悔い改めないならば、私はあなたのところへ行って、あなたの燭台をその場所から取りのけようてしまおう** (→教会として認めない)。←**奨励**

だから君がどこから落ちたかを思い起こせ、そして悔改め、最初のわざをせよ。そうでなければ、もし君が悔改めないならば、私は君の所に来て君の燭台をその場所から取り除こう。

2:5(01)	μνημονευε	ムネイモネウエ	[あなたは]思い出さない	動詞・現在・能動・命令・二人称・単数
2:5(02)	ουν	ウン	そこで	接続詞
2:5(03)	ποθεν	ポセン	どこから〜か？	副詞・疑問
2:5(04)	πεπτωκας	ペプトオウカス	[あなたは]落ちた	動詞・完了・能動・叙実・二人称・単数
2:5(05)	και	カイ	そして	接続詞
2:5(06)	μετανοησον	メタノエイソン	[あなたは]悔い改めなさい	動詞・アオリスト・能動・命令・二人称・単数
2:5(07)	και	カイ	そして	接続詞
2:5(08)	τα	タ	それらを	定冠詞・対格・複数・中性
2:5(09)	πρωτα	プロウタ	初めの[諸々のものを]	形容詞・対格・複数・中性
2:5(10)	εργα	エルガ	諸々の行為を	名詞・対格・複数・中性
2:5(11)	ποιησον	ポイエイソン	[あなたは]しなさい	動詞・アオリスト・能動・命令・二人称・単数
2:5(12)	ει	エイ	もし〜なら	条件接続詞
2:5(13)	δε	デ	しかし	接続詞
2:5(14)	μη	メイ	〜そうしない	離接助詞・否定
2:5(15)	ερχομαι	エルコマイ	[私は]やって来ます	動詞・現在・中間受動デポネント・叙実・一人称・単数
2:5(16)	σοι	ソイ	あなたに	人称代名詞・二人称・与格・単数
2:5(17)	και	カイ	そして	接続詞
2:5(18)	κινησω	キネイソウ	[私は]移動させるでしょう	動詞・未来・能動・叙実・一人称・単数
2:5(19)	την	テイン	それを	定冠詞・対格・単数・女性
2:5(20)	λυχνιαν	ルクニアン	燭台を	名詞・対格・単数・女性
2:5(21)	σου	スー	あなたの	人称代名詞・二人称・属格・単数
2:5(22)	εκ	エク	〜[の]所から	前置詞
2:5(23)	του	トゥー	その	定冠詞・属格・単数・男性
2:5(24)	τοπου	トプー	場所の	名詞・属格・単数・男性
2:5(25)	αυτης	アウテェイス	それの	人称代名詞・属格・単数・女性
2:5(26)	εαν	エアン	もし〜なら	条件接続詞
2:5(27)	μη	メイ	〜ことはない	離接助詞・否定
2:5(28)	μετανοησης	メタノエイセイス	[あなたが]悔い改める	動詞・アオリスト・能動・仮定・二人称・単数

2:6 **しかし** ~~だが~~、あなたには**良いところ** ~~取り柄~~もある。**ニコライ派**の者たちの行いを憎んでいることだ。私もそれを憎んでいる。←**奨励**

しかし君には、ニコライ派の人びとの所業を憎んでいるという善い所がある、私もそれを憎んでいる。

▶ニコライ派はアンティオキア※1出身の改宗者ニコラオに従う者であると主張し（使徒言行録 6：5）、偶像への供え物を食べることや、偶像礼拝への参加を許可していた（黙示録 2：15、1コリ 8：7～13、10：19～21）。→民から霊的自由を奪う、あるいはキリスト者の自由を乱用し、不道德的な行為を容認する聖職者階級制セクトの先駆け。→ニコライ：Nikao（征服、支配する）+Loas（民衆）  
罪人を許すための地上の聖所（地上にある幕屋や神殿は天の聖所のひな型）のいけにえは動物だった。しかし、天の聖所のいけにえは、十字架にかけられたイエス・キリストである。イエス・キリストの磔刑という実体の十字架が実現したことで、地上の礼典は守る必要がなくなった。そこで、ニコライ派は、旧約の礼典律が廃止になったことを曲解して、道德律も同時に廃止になったと考え、信仰さえ守っておけば、何をしても自由だと唱えた。  
→礼典律は、人間が罪を犯した後に与えられたものであるのに対して、道德律は人間が罪を犯す以前から定められており、永遠にわたって善悪を見分ける基準となるものであり、当然、守らなければならない。

※1：アンティオキアは、BC 305年からBC 64年にわたるシリアの王朝セレウコス一世が建設した多数の都市で、シリア州（紀元前1世紀にシリア地方に設立されたローマ帝国の属州）の首都である。ギリシア風文化のヘレニズム時代（BC 334～BC 30）には政治・経済・文化の中心地の一つで、初代教会の中心地でもあったが6世紀以後衰退した。現在はトルコに属し、現名はアンタキヤである（㊦ピシディア州のアンティオキアと混同しないこと）。

2:6(01)	αλλα	アッラー	しかし	接続詞
2:6(02)	τουτο	トゥート	このことを	指示代名詞・対格・単数・中性
2:6(03)	εχεις	エケイス	[あなたは]持っています	動詞・現在・能動・叙実・二人称・単数
2:6(04)	οτι	オティ	それは～こと	接続詞
2:6(05)	μισεις	ミセイス	[あなたは]憎んでいる	動詞・現在・能動・叙実・二人称・単数
2:6(06)	τα	タ	それらを	定冠詞・対格・複数・中性
2:6(07)	εργα	エルガ	諸々の行為を	名詞・対格・複数・中性
2:6(08)	των	トウン	それらの	定冠詞・属格・複数・男性
2:6(09)	νικολαιτων	ニコライトウン	ニコライ=人々の破壊=派の人々の	名詞・属格・複数・男性
2:6(10)	α	ア	それは～もの	関係代名詞・対格・複数・中性
2:6(11)	καγω	カゴウ	また私が	人称代名詞・一人称・主格・単数・修飾形
2:6(12)	μισω	ミソウ	[私が]憎む	動詞・現在・能動・叙実・一人称・単数

2:7 (聞く、聞かないは自由だが) 耳のある者は、霊が諸教会に告げることを聞くがよい (→聖霊に耳を傾けよと、すべての教会に向けて語られている)。勝利を得る者 (→誘惑や苦難に負けずに信仰を貫き通した真のキリスト信仰者) には、神の楽園 (→新しいエルサレム) にある命の木の実を食べさせよう。』

←**約束**

耳のある者は、御霊が諸教会に何をいうかを聞け。勝利者には、私は [彼に] 神のパラダイソスにある生命の木から食べることを許そう。』

▶創世記時代の命の木は、エデンの園にあり (創世記 2:9、3:22~24)、命をもたらす実 (永遠の命) を結び、諸国の民の病を治した。→箴言 3:18、11:30、13:12、15:4、黙示録 22:2、14、19

2:7(01)	ο	オ	それは	定冠詞・主格・単数・男性
2:7(02)	εχων	エコウン	持つ[者は]	動詞・現在・能動・分詞・主格・単数・男性
2:7(03)	ους	ウス	(聞く)耳を	名詞・対格・単数・中性
2:7(04)	ακουσατω	アクーサトオウ	[彼は]聞きなさい	動詞・アオリスト・能動・命令・三人称・単数
2:7(05)	τι	テイ	何を~か?	疑問代名詞・対格・単数・中性
2:7(06)	το	ト	それが	定冠詞・主格・単数・中性
2:7(07)	πνευμα	プニューマ	霊が	名詞・主格・単数・中性
2:7(08)	λεγει	レゲイ	[それが]言う	動詞・現在・能動・叙実・三人称・単数
2:7(09)	ταις	タイス	それらに	定冠詞・与格・複数・女性
2:7(10)	εκκλησιαις	エックレイシアイス	諸教会に	名詞・与格・複数・女性
2:7(11)	τω	トオウ	それに	定冠詞・与格・単数・男性
2:7(12)	νικωντι	ニコウンティ	打ち勝つ[者に]	動詞・現在・能動・分詞・与格・単数・男性
2:7(13)	δωσω	ドオウソウ	[私は]与えましょう	動詞・未来・能動・叙実・一人称・単数
2:7(14)	αυτω	アウトオウ	彼に	人称代名詞・与格・単数・男性
2:7(15)	φαγειν	ファゲイン	食べること	動詞・第二アオリスト・能動・不定詞
2:7(16)	εκ	エク	~[の]所から	前置詞
2:7(17)	του	トゥー	その	定冠詞・属格・単数・中性
2:7(18)	ξυλου	クスルー	木の	名詞・属格・単数・中性
2:7(19)	της	テイス	その	定冠詞・属格・単数・女性
2:7(20)	ζωης	ゾウエイス	命の	名詞・属格・単数・女性
2:7(21)	ο	オ	それは~もの	関係代名詞・主格・単数・中性
2:7(22)	εστιν	エスティン	[それは]~ある	動詞・現在・無態・叙実・三人称・単数
2:7(23)	εν	エン	~[に]においてその中に	前置詞
2:7(24)	τω	トオウ	それに	定冠詞・与格・単数・男性
2:7(25)	παραδεισω	パラデイソウ	楽園に	名詞・与格・単数・男性
2:7(26)	του	トゥー	その	定冠詞・属格・単数・男性
2:7(27)	θεου	ゼウー	神の	名詞・属格・単数・男性

エフェソの教会は、健全で断固とした行動をとり、正統的な教理を持ち、奉仕も熱心な教会だったが、初めの頃のキリストに対する愛から離れてしまっていた。エフェソの教会は、表向きは、成功した教会だったが、イエスから見れば墮落した教会だった。

イエスは、最初の頃を思い出し、悔い改め、初心に立ち帰り、初めの頃の愛の行いのある教会に戻れ、そして「神の楽園」に目を向けよと勧告している。

その後、キリスト教の公会議であるエフェソス公会議が431年に行われたが、A D5世紀以降は、教会も町も衰退し、14世紀以降は、その近辺を含み荒廃したままになっている。